

えひめ水産イノベーション地域だより

発行：公益財団法人 えひめ産業振興財団
えひめ水産イノベーション創出地域
TEL 089-960-1153 FAX 089-960-1105
E-mail : sakamoto@ehime-iinet.or.jp
http://www.ehime-iinet.or.jp/inove/

第13号 平成26年1月8日(水)発行

今年も午年。本年もよろしく。

年末年始の休みは、例年になく長く、9連休になった方もいるかと思いますが、もう「おとそ気分」はぬけましたか？

ところで、『お屠蘇(とそ)』とはお正月に飲むお酒のことかと思っておりましたが、「薬用酒」のひとつであることを知りました。

『お屠蘇』は「屠蘇散」という漢方薬を大晦日に清酒に浸しておき、元日の朝、雑煮をいただく前に飲む縁起物の薬用酒で、その年の邪気を払い、健康、長寿、来福を願う正月行事だということです。

今年も午年です。十二支では7番目。方角では「南」を指します。南予地域がラッキーな年になることを願っております。

今年も南予の地域資源である「宇和海の水産業」が希望に満ちたものとなるよう取り組みを進めてまいりますので、本年も皆様方には、引き続き格別のご支援、ご協力をよろしく申し上げます。

企業等訪問(25年7月以降)

えひめ水産イノベーションでは、出口戦略として宇和海地域における水産加工業の成長、水産業の6次産業化、成長著しい東アジアへの水産物の輸出等による地域の活性化を目指しております。

その実現に取り組むため県内の関連企業、団体等を訪問し、加工・流通販売の現状、アジアの水産事情、海外輸出への取り組みの状況等の幅広い分野にわたりお話をうかがいました。

ご協力感謝申し上げます。今後ともよろしく申し上げます。

〈訪問企業・団体等〉

- 25. 7.11 ㈱オンスイ 〈宇和島市〉
- 25. 7.11 ㈱南予ビージョイ 〈松山市〉
- 25. 8. 1 森松水産冷凍㈱ 〈今治市〉
- 25. 8.26 ㈱イヨスイ 〈宇和島市〉
- 25.10.16 愛媛県漁連宇和島支部 〈宇和島市〉
- 25.10.16 ㈱ダイニチ 〈宇和島市〉
- 25.10.16 神戸税関宇和島出張所 〈宇和島市〉
- 25.11.11 ㈱ヨンキュウ 〈宇和島市〉
- 25.12.12 愛媛エフ・イー・ゼット㈱ 〈松山市〉
- 25.12.12 ジェトロ愛媛貿易情報センター 〈松山市〉

福岡・山口県における市場調査について

11月20・21日に福岡県、山口県に赴き、市場調査を行いました。

訪問先は5ヶ所で、①㈱カメラライン(フェリー運航会社)では、東日本大震災前は1日10台を超える活魚運搬車の利用があったが、現在は1~2台に減少、②㈱ジャフコでは、以前は韓国産養殖ヒラメを主体に輸入していたが、価格暴落による廃業により、その後は冷凍サバを主に輸入、8月の放射能問題以降は水産物の輸入は休眠状態、③福岡市中央卸売市場鮮魚市場では、東日本大震災による影響はほとんどなかったが放射能問題以降、ほとんど輸出が止った状況、④駐福岡韓国総領事館では、韓国内で放射能問題以降、韓国産の水産物の消費も大幅に減少し、取引価格が半減との話をうかがい、韓国輸出の厳しさを実感しました。なお、㈱カメララインと㈱ジャフコへの訪問については、駐福岡韓国総領事館 領事 柳 珉錫氏にお世話になりました。

⑤山口県漁業協同組合では、ハモを周年利用することにより価格維持するため異業種連携ビジネスとしてLLPを設立し取り組んでいるハモ加工事業について話をうかがいました。



フェリーに積載された活魚運搬車
右は日本ナンバー 左は韓国ナンバー

人材育成講座について

宇和海の水産業の6次産業化を担う人材の育成を目指した《水産イノベーションスキル修得講座》の第8回の講座が12月7・8日に宇和島市(愛媛大学宇和島エクステンション)において開催されました。

今回の講座は愛媛大学南予水産研究センター准教授 高木基裕氏による「養殖魚の育種」と題し、DNAマーカーを利用した個体識別による優良形質の選抜育種に関して、また、広島大学大学院生物圏科学研究科教授 山尾政博氏による生物多様性の維持保全の意義等の「生物保全」と食料生産以外に国土保全、物質循環、海域環境保全、人的交流の場等の「漁村の多面的機能」に関する講義がありました。

また、受講生各人が取り組んでいるプロジェクト研究の完成に向け、指導教官からの指導がありました。



プロジェクト研究の指導の様子